

リハビリテーション科

指導医 大森まいこ

研修期間 基本コース 選択科目 1ヶ月から9ヶ月

小児科・産婦人科コース

産婦人科主科 選択科目 1か月から6ヶ月

小児科主科 選択科目 1か月から6ヶ月

一般目標 (GIO)

将来の専門性にかかわらず、リハビリテーション医学・医療の基本的な診療能力（態度、技能、知識）を身につける。

行動目標 (SBOs)

(1)患者－医師関係

- ・ 患者の社会的、心理的側面を配慮した意思決定。
- ・ 患者との良好な関係を構築。
- ・ 守秘義務の徹底。

(2)チーム医療

- ・ リハビリテーション・チームにおいてリーダーシップを発揮する。
- ・ 他職種とのコミュニケーション能力を向上させる。

(3)問題対応能力

- ・ 診療やリハビリ訓練における問題を適切に把握、評価する。その問題に適切に対応し、解決することができる。
- ・ 患者やコメディカルなど人間関係において、発生した問題に適切に対応し、解決することができる。

(4)安全管理

(5)医療面接

- ・ 患者の的確な問診ができる。
- ・ コミュニケーションスキルの習得。

(6)症例呈示

- ・ カンファレンスでのプレゼンスキルの習得。

(7)診療計画

- ・ 診察所見から、適切なリハビリプログラムを作成できる。
- ・ クリニカルパスの活用。
- ・ リハビリテーション、在宅医療、介護を含めた総合的治療計画に参画できる。

(8)医療の社会性

- ・ 医療保険制度
- ・ 社会福祉、在宅医療の理解。

VI 経験目標

A 基本的な診察法

- ・ 骨・関節・筋肉系の診察ができ、記載できる。

- ・ 神経学的診察ができ、記載できる。
- ・ 能力低下（ADLを含む）の評価ができ、記載できる。
- ・ 排尿機能の診察ができ、記載できる。
- ・ 摂食・嚥下機能の診察ができ、記載できる。
- ・ 小児の成長・発達の診察ができ、記載できる。

B 以下の項目について自分で検査ができる。

- ・ 検尿
- ・ 検便
- ・ 血算
- ・ 動脈血ガス分析
- ・ 心電図
- ・ 簡易型血糖測定
- ・ パルスオキシメトリー
- ・ 筋電図
- ・ 腎盂・膀胱造影検査
- ・ 嚥下造影検査

C 以下の検査の選択・指示ができ、結果を解釈することができる。

- ・ 血液生化学
- ・ 単純 X 線検査
- ・ 頭部 CT 検査
- ・ 頭部 MRI 検査
- ・ シストメトリー
- ・ 体性感覚誘発電位検査
- ・ 経頭蓋磁気刺激検査

D 以下の基本的治療行為を自らできる。

- ・ 薬剤処方
- ・ 輸液
- ・ 抗生剤の投与
- ・ 食事・生活指導
- ・ 注射法
- ・ 採血法
- ・ 導尿法
- ・ 浣腸・胃管挿入
- ・ 間歇チューブフィーディング

E リハビリテーション医学の以下の治療法に関する知識ないし手技を習得する。

- ・ 運動療法
- ・ 作業療法
- ・ 言語療法
- ・ 物理療法

- ・ 薬物療法
- ・ 外科的手技

F 経験すべき疾患

- ・ 脳血管障害
- ・ 脊髄損傷・脊髄疾患
- ・ 神経筋疾患
- ・ RA, 骨関節疾患
- ・ 切断
- ・ 心筋梗塞, 心疾患
- ・ 呼吸器疾患
- ・ 小児

G 機能障害, 能力障害, 社会的不利および医学的管理から問題点を抽出してプロブレムリストを作成することができる。

I 問題点に対応したリハビリテーション処方を理解する。

J 退院ないし在宅患者が利用すべき地域資源に関して学ぶ。